



2024年4月16日

報道関係者各位

慶應義塾

福澤先生ウェーランド経済書講述記念講演会（5/15）
「福澤諭吉と在来産業—酒造業に対する考え方を中心に—」
井奥成彦 慶應義塾大学名誉教授

慶応4年5月15日（1868年7月4日）、戊辰戦争のさなか、上野で官軍と彰義隊の戦闘が行われ、砲声殷々として江戸市中に響きわたる中、福澤諭吉は芝新銭座の慶應義塾において、悠然と土曜日の日課である『ウェーランド[※]経済書（*The Elements of Political Economy*, 1866）』の講義を続けていました。

慶應義塾では、世の中にいかなる変化があっても、学問教育を尊重した福澤の精神を長く伝えるために、5月15日を「福澤先生ウェーランド経済書講述記念日」とし、1956（昭和31）年より記念講演を行っています。

本年は、「福澤諭吉と在来産業—酒造業に対する考え方を中心に—」と題し、井奥成彦 慶應義塾大学名誉教授が5月15日（水）に講演いたします。つきましては、イベント欄への掲載および、当日のご取材のほどよろしくお願いいたします。

※フランシス・ウェーランド（1796–1865 米国ブラウン大学 第4代学長）

1. 開催概要

(1) 日 時：2024年5月15日（水） 14時45分～16時15分（開場14時00分）

(2) 講演者：井奥成彦
（慶應義塾大学名誉教授）

(3) 演 題：「福澤諭吉と在来産業—酒造業に対する考え方を中心に—」
福澤諭吉の生きていた時代、日本の工業で最も生産額が大きかったのは酒造業でした。福澤が国家の経済像を考えるに際して、そのような産業に目を向けないわけではなく、さまざまな著作で酒造業に言及しています。この講演では、近代産業が急速に成長する中で福澤が日本在来の産業をどのように考えていたのかを探ります。

(4) 会 場：慶應義塾大学（三田キャンパス）三田演説館
東京都港区三田 2-15-45

(5) 交 通：JR 山手線・京浜東北線 田町駅下車（徒歩約8分）
都営地下鉄浅草線・三田線 三田駅下車（徒歩約7分）
都営地下鉄大江戸線 赤羽橋駅下車（徒歩約8分）
<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

(6) 参加：入場無料・ウェブフォームから事前予約 ※定員に達し次第、受付終了予定

<https://forms.gle/eD48P4FWYuXAF9AH6>

※座席は先着順となります。

2. 講師プロフィール

〔略歴・役職〕

1982年 慶應義塾大学大学院文学研究科修士課程修了
1986年 明治大学大学院文学研究科後期博士課程単位取得退学
1986年 九州大学石炭研究資料センター助手
1992年 摂南大学経営情報学部助教授
1994年 流通経済大学経済学部助教授
1998年 流通経済大学経済学部教授
2002年 京都産業大学経済学部教授
2006年 慶應義塾大学文学部教授
2016年 慶應義塾福澤研究センター所長を兼務
2022年 慶應義塾賞受賞
2023年 慶應義塾名誉教授

〔主要著訳書〕

『19世紀日本の商品生産と流通』（日本経済評論社、2006年）
『近代日本の地方事業家—萬三商店小栗家と地域の工業化—』（共編著、日本経済評論社、2015年）
『醤油醸造業と地域の工業化—高梨兵左衛門家の研究—』（共編著、慶應義塾大学出版会、2016年）
『時代を超えた経営者たち』（編著、日本経済評論社、2017年）
『日本経済史 1600-2015—歴史に読む現代—』（共著、慶應義塾大学出版会、2017年）
『豪農たちの近世・近代—19世紀南山城の社会と経済—』（共編著、東京大学出版会、2018年）
『醸造業の展開と地域の工業化』（共編著、慶應義塾大学出版会、2023年）

*本資料は文部科学記者会、新聞各紙社会部・文化部、イベント欄担当等に送信しております。

*ご取材に際しては、事前に下記までご一報下さいますようお願い申し上げます。

【本発表資料のお問い合わせ先】

慶應義塾広報室（担当：若原）

TEL 03-5427-1541 FAX 03-5441-7640

Email m-pr@adst.keio.ac.jp <https://www.keio.ac.jp/>